



介護施設、住宅・店舗の設計、施工、運営を行い、デイサービスカフェを始め、世界規模で進む高齢社会の問題解決のために、サプリメントの開発にも取り組むだけでなく海外展開を開始し、果てはSDGsに貢献するために水事業も始めたMIYABI HOUSEの今をお伝えします。

## MIYABI HOUSEのいま

フィリピンにおいて医薬品として認められました。

### 弊社のサプリメントがフィリピンFDA当局より医薬品認証取得！

海外医薬系ルートに展開中のシトルリン含有赤ミミズHLP※<sup>1</sup>粉末サプリメント「商品名：Grand Rubellus® (グランルベルス)」が、2023年12月にフィリピン食品医薬品局 (FDA※<sup>2</sup>)より処方箋医薬品として認証を授与されました。

今回の処方箋医薬品認証は、これまでシトルリン含有赤ミミズHLP粉末サプリメントが日本国内において主要3成分：赤ミミズHLP粉末、シトルリン、田七人參を配合した医療機関取扱専用サプリメントとして岩田 明医師(長久手南クリニック 愛知県)をはじめとした多数の臨床医が使用し、その独自性機能が評価を得ており、この様な医師の使用に関する資料も申請書類と合わせて提出し、フィリピンFDA当局より認証を授与されたものです。

弊社は医薬品認証を取得した弊社商品「Grand Rubellus® (グランルベルス)」が、現在のフィリピン国内の動脈硬化、脳梗塞、糖尿病、腎不全等の患者数増加、これら血管系の疾患による死亡者数増加といった深刻な社会問題の解消や、フィリピン国民の健康維持に役立つことを真に願っております。

これからも、処方箋医薬品認証を取得したシトルリン含有赤ミミズサプリメント「Grand Rubellus® (グランルベルス)」の輸出を始めとして、自社サプリメント商品の開発、改良等を通じて「Creating World Health (世界の健康を造る)」の実現に取り組んで参ります。

※1 HLP(High-activity Lumbricidae Peptide=高活性ルンブルペプチド)：日本国内の医薬品製造企業であるワキ製薬が開発した高純度の赤ミミズ乾燥粉末食品。

※2 FDA(Food and Drug Administration)：フィリピンでは保健省(DOH :Department of Health)の管轄下であり、市場に出回る特定の製品(医療および医薬品、食品、化粧品など)に対する規制を行う部署。公衆衛生、健康増進、食品や医薬品に対する安全確保を事業目的としている。



## 新規事業のご紹介

スマホの保険事業を開始しました



2023年12月より、愛知県三河地区にてスマートフォンを始めとした通信端末やゲーム機の保険と修理を行う「HISモバイルステーション プレバ刈谷」をオープンし、「HIS Mobile CARE」の取り扱いを開始しました。

現代は自宅にいても、旅行先でもスマートフォンが必須な世の中。だからこそスマートフォンの故障や破損は一大事です。

✓ データを失ってしまった



✓ バックアップを忘れてしまう

✓ 店舗でしっかり相談したい



✓ すぐにサポートして欲しい

✓ 端末の故障を経験したことがある

✓ 高額修理費で諦めたことがある



HIS Mobile CARE

端末のトラブルを経験したことがある人は、月額500円(税込550円)で「あれ」も「それ」も「これ」もみんな保険で守れる！直せる！中古もOK！同一世帯※ OKの「HIS Mobile CARE」へお問合せください。

お問合せは TEL: 0566-93-8510

営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週月曜日・火曜日 年末年始

※ 保険加入者のご家族が使用されている通信端末も保障の対象となります

## 日本の医療常識は 海外の非常識



私がフィリピンで事業を開始して5年が経過しました。

フィリピンでの主な事業は介護人材の育成、水事業、サプリメント事業ですが、現地にいると様々な医療の現実や問題点が見えてきます。

フィリピンには日本のような健康保険制度がありません。医療費は全額自己負担となりますので、医師から1週間分の処方をしてもらってもお金がないために薬局で3日分だけ購入する。ということは日常的にあります。(60歳以上で処方箋があれば薬は20%割引)

実際に私が目の当たりにした体験では、臨月に近い妊婦さんが出血をして病院へ来たのですが、彼女にお金がないことが分かると、医師は緊急な場合であったにもかかわらず断っていました。



日本では、医療は必要な時に全国どこでもアクセスできることが常識ですが、海外では非常識であった。と衝撃を受けたことを、今でも鮮明に覚えています。

また、フィリピンの医薬品事情として「効かない薬」という言葉をよく耳にします。「効かない薬」とは(国名は言えませんが)海外で安価に製造された輸入医薬品で、成分などが安定しておらず、配合量も規格通りに製造されていない薬のことです。

現地の医師も効かないことは分かっているながらも、金銭的な問題が背景にあることから止む無く処方してしまうと話されていました。

一方で、富裕層の方々は日本と同じような先端医療機器がある高額な病院で、品質の安定している医薬品を買うことができます。残念ですが、現実的にその差をなくすことはできません。



なんとかしたい。と思うもフィリピンへの渡航時に行う通常のボランティア活動では持続性が無く、継続して医療を提供できません。

思い悩んでいるタイミングで、フィリピンの有志医師による「メディカルミッション(ボランティア医療)」プロジェクトが立ち上がり、唯一の日本人としてプロジェクトに参加すると同時に、フィリピンで得た収益の一部を無医村などの「医療にアクセスできない方々」へ持続的に還元するということを誓いました。

しかし、我々が取り扱う商品はサプリメントであり、このプロジェクトを成し遂げるには収益的にも時間的にも限界があると感じていました。



フィリピンFDA  
処方箋医薬品認定書

その時、弊社が海外ルートに展開中の、日本国内では多くの臨床医がその効果を認めているシトルリン含有赤ミミズHLP粉末サプリメント「商品名: Grand Rubellus®※(グランルベルス)」をフィリピンで医薬品にして販売し、収益の柱にできないかと思い、行動を開始しました。

そしてこの度、様々な過程を経て2023年12月にフィリピンFDAより「処方医薬品」としての認可を取得することが出来ました。

簡単な道のりではありませんでしたが、貧困で失われる大切な命に対して微力ながら貢献できる一歩となることを、信じています。

※Grand Rubellus®(グランルベルス)は日本での販売を中止していますが、代替品をご案内しております。お気軽にお問い合わせください。

※処方箋医薬品認証についての詳細は弊社ホームページをご覧ください。

「MIYABI HOUSE 今昔物語」はお休みします。

## 株式会社MIYABI HOUSE

住 所: 愛知県刈谷市恩田町3丁目159-15

電 話: 0566-93-5301

U R L : <https://miyabihouse.co.jp/>

## 編集後記

小板が奮闘して取得したフィリピンでの「処方箋医薬品承認」は、多くの方々のご支援とご協力があって成し遂げた快挙です。やっと「Creating World Health(世界の健康を造る)」のスタートに立つことができました。ありがとうございます。これからです。(野崎)